



アウトメディアの大切さを学びました

22日(金)に遠藤校長先生を講師に迎え、アウトメディア講習会を行いました。
メディアと上手につきあうための方法やアウトメディアの必要性について、クイズやドラマ仕立てのお話を聴きながら、考えました。

☆長い時間テレビやゲームをする。 △やる気が出ない。いらいらする。 攻撃的になる。
△朝すっきり起きられない。食欲が出ない。元気が出ない。
△友達と遊べない。友達とのかかわりが少なくなる。

☆依存症になることもある。 しないでいられない。病気。

☆小学生にとって大切なことは学習 やるべきことをやってから遊ぶ生活が大切。

☆インターネットは、使い方を間違えると人を傷つける道具になる。人の命を奪って
しまうことがある。



講話をお聞きした後、各学級で、今回学んだことや、これから気を付けていきたいことを話し合いました。
これからメディアに関わる機会が増えることが予想されます。ぜひ、メディアとのかかわり方についてご家庭で話題にさせていただいて、メディアを上手に利用できるよう、親子のルールを作り、実践してほしいと思います。



やることをやってからメディア
をすることが大切だとわかりま
した。

ゲーム中毒になるのがこわっ
たです。おうちでやくそくをし
っかり決めたいです。

ゲームをしすぎると、病気になるなんて、とても怖いと思
いました。キレやすくなるなんて、しらなかったです。
インターネットは、お母さんの近くでやりたいと思いました。

約束をまもりたいです。決めた時
間にやめたいです。